

浜松市美術館
開館55周年記念



心が震える、
日本画の神髄。

足立美術館展

—横山大観と近代日本画—

2026 4.4(土) ▶ 5.17(日)

【開館時間】 9:30-17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】 月曜日(5/4(月)は開館)、5/7(木)

主催：浜松市、Daiichi-TV

協力：公益財団法人足立美術館

特別協賛：セキスイハイム東海

上：横山大観「乾坤舞く」(部分)

1940(昭和15)年

下：横山大観「龍興而致雲」(部分)

1937(昭和12)年

すべて足立美術館蔵

浜松市美術館

Hamamatsu Municipal Museum of Art

〒430-0947 静岡県浜松市中央区松城町100-1 (浜松城公園内)

(TEL) 053-454-6801

(ホームページ) <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/artmuse/>

足立美術館展

—横山大観と近代日本画—

足立美術館は、実業家・足立全康(1899-1990)が収集したコレクションをもとに、1970年に出身地の鳥根県安来市に開館しました。日本画、陶芸、童画、木彫、漆芸等から成るコレクションのうち、とりわけ近代日本画壇を代表する横山大観の作品は、質・量ともに国内有数のコレクションとして知られています。また、全康の構想のもと、静岡県立浜松工業学校(現:静岡県立浜松工業高等学校)出身の中根金作(1917-1995)が中心となって造られた広大な日本庭園は、出雲の豊かな自然を借景に四季折々の美を表現することで国内外から高く評価されています。

本展では、足立美術館が誇る日本画コレクションの中から、横山大観をはじめとし、竹内栖鳳、菱田春草、上村松園、橋本関雪、安田靉彦など、明治から昭和にかけて活躍した近代日本画家の作品をご紹介します。「東の大観、西の栖鳳」とうたわれ、東京と京都の画壇をそれぞれ牽引した二人。大観は富士山に魅せられ度々静岡を取材し、栖鳳は浜松に支援者がいた画家でもあります。静岡との繋がりにも注目し、近代日本画の優品をお楽しみください。



横山大観「無我」 1897(明治30)年



横山大観「神州第一峰」 1932(昭和7)年

大観の富士、 浜松に来る。



竹内栖鳳「爐邊」 1935(昭和10)年



菱田春草「猫梅」 1906(明治39)年



上村松園「娘深雪」 1914(大正3)年
すべて足立美術館蔵

同時開催

「はまびの現代アート —中村展展 I—」

※展覧会観覧料で所蔵品展示もご覧いただけます。※一部撮影不可。

※やむを得ず展覧会会期を変更したり、イベントを延期・中止したりする場合があります。最新情報は公式ホームページ・SNSをご確認ください。

| 観覧料(消費税込) | 当日 | 前売り | 団体(20名以上) | 団体(80名以上) |
|-----------|--------|--------|-----------|-----------|
| 一般 | 1,800円 | 1,440円 | 1,440円 | 1,080円 |
| 高校・大学・専門 | 1,000円 | | 800円 | 600円 |
| 70歳以上 | 1,000円 | | 800円 | 600円 |
| 小・中学生 | 無料 | | 無料 | 無料 |
| ペア(2枚組) | | 2,700円 | | |

※高校・大学・専門学校生は身分証のご提示、小・中学生・70歳以上の方は身分証または年齢の分かるものをご提示ください。※障がい者手帳等をお持ちの方及びその介護者1名は無料。※各割引は併用できませんのでご注意ください。※大学・専門のうち、18歳以上の方の団体割引はありません。

前売券取扱所 ※前売券の販売は、令和8年1月30日(金)～令和8年4月3日(金)まで

チケットぴあ(Pコード:687-398) ローソンチケット(Lコード:42758) セブンイレブン、ローソンの店舗各端末にて「足立美術館展」で検索

イベント情報

■ オープニングギャラリートーク

日時 / 4月4日(土) 9:30～(30分程度)
講師 / 織奥 かおり 氏(足立美術館学芸課長)
場所 / 美術館2階展示室入り口付近
定員 / なし
参加費 / 無料(別途、要観覧料)

■ 講演会「足立美術館のコレクションと日本庭園」

日時 / 4月5日(日) 14:00～15:30(開場/13:30)
講師 / 織奥 かおり 氏(足立美術館学芸課長)
場所 / 美術館2階 講座室
定員 / 先着50名
参加費 / 無料(別途、要観覧料)

■ ワークショップ

「見て、学んで、描いてみよう!はじめての日本画体験」

日時 / 4月25日(土) 13:30～15:30(開場/13:00)
講師 / 当館学芸員、浜松科学館サイエンスチームリーダー
場所 / 美術館2階 講座室
定員 / 先着15名
対象 / どなたでも(未就学児は、要保護者同伴)
参加費 / 300円(別途、要観覧料)
申込方法 / 4月4日(土)13時より専用フォームにて受付開始 ※詳細はHPをご確認ください。



申込はコチラから

■ 担当学芸員によるギャラリートーク

日時 / 5月10日(日) 14:00～(30分程度)
集合場所 / 美術館2階展示室入り口付近
定員 / なし
参加費 / 無料(別途、要観覧料)

着物で
ご来館の方に
粗品を
プレゼント!

交通のご案内

- バス利用 JR浜松駅北口遠鉄バス・バスターミナル1番乗り場、乗車約8分「美術館」下車。
- 車利用 東名高速道路浜松IC、浜松西ICから約30分。三方原スマートICから約15分。
- 駐車場
 - ・浜松城公園駐車場(美術館利用者150分無料)
 - ・浜松市役所駐車場(美術館利用者120分無料)
 駐車券を受付にお持ちください。



浜松市美術館

Hamamatsu Municipal Museum of Art

〒430-0947 静岡県浜松市中央区松城町100-1(浜松城公園内)

TEL) 053-454-6801

《ホームページ》https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/artmuse/

浜松市美術館

で検索してください!



X Facebook instagram